

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

2025年11月14日

上場会社名 株式会社 コンセック

上場取引所

東

コード番号 9895

URL https://www.consec.co.jp 代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 福田 多喜二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 岡本 浩一 TEL 082-277-5451

半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 無 決算説明会開催の有無 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

2025年11月14日

(1) 連結経堂成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

(·) ~ · · · · · · · · · · · · · · · · ·								
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	4,740	7.3	109		26		46	
2025年3月期中間期	5,116	2.5	49		38		5	

(注)包括利益 2026年3月期中間期 49百万円 (%) 2025年3月期中間期 0百万円 (%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円銭	円 銭
2026年3月期中間期	26.01	
2025年3月期中間期	2.81	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	12,255	8,138	64.7
2025年3月期	11,963	8,140	66.3

2026年3月期中間期 7,927百万円 2025年3月期 7,928百万円 (参考)自己資本

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭				
2025年3月期		0.00		27.00	27.00				
2026年3月期		0.00							
2026年3月期(予想)				27.00	27.00				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日~2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	(
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	10,000	2.9	90		15	62.9	100		56.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	1,864,011 株	2025年3月期	1,864,011 株
2026年3月期中間期	105,152 株	2025年3月期	104,854 株
2026年3月期中間期	1,758,951 株	2025年3月期中間期	1,793,858 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧〈ださい。

○添付資料の目次

1 .	経常	営成績等の概況	2
	(1)	当中間期の経営成績の概況	2
	(2)	当中間期の財政状態の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	中間	間連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	中間連結貸借対照表	3
	(2)	中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
		中間連結損益計算書	5
		中間連結包括利益計算書	6
	(3)	中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
	(4)	中間連結財務諸表に関する注記事項	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
		(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
		(会計方針の変更に関する注記)	8
		(セグメント情報等の注記)	9
		(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、猛暑特需や建設需要、デジタル投資の拡大などにより、小幅ながら回復基調を維持してまいりました。一方で、トランプ関税を巡る混乱は外需の逆風となったほか、原材料や物流コストの恒常的な高止まりや人手不足の状況は、企業収益の下押し圧力となっており、依然として企業経営は厳しい状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループは、本年5月に発表した中期経営計画「チャレンジ2029~新たなる価値の創造~」の5年計画に基づき、各事業分野において目標を達成すべく継続的に以下の取り組みを推進してまいります。切削機具事業においては、新製品の開発に向け開発スピードの向上に取り組むとともに、販売戦略の見直しを図ってまいります。特殊工事事業においては、営業力の強化を最優先に受注向上に向け各拠点の連携をさらに高めてまいります。建設・生活関連品事業では、営業管理体制の見直しと、新規開拓等に注力しお客様との接点の拡大を行い受注増につなげてまいります。工場設備関連事業では、原価管理の厳格化、営業及び生産部門の見える化を推進し生産性の向上に努めてまいります。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は47億40百万円(前年同期比7.3%減)となりました。営業損失は1億9百万円(前年同期は営業損失49百万円)、経常損失は26百万円(前年同期は経常損失38百万円)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は46百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失5百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。 (セグメント間の内部売上は含まれておりません。) (切削機具事業)

ダイヤモンド工具等の消耗品の受注が順調に推移したことにより、売上高は18億36百万円(前年同期比1.1%増)となりましたが、原価の高騰、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は97百万円(前年同期比4.9%減)となりました。

(特殊工事事業)

大型工事案件の受注が低調に推移したことにより、売上高は5億96百万円(前年同期比24.3%減)となり、営業損失は67百万円(前年同期は営業利益12百万円)となりました。

(建設・生活関連品事業)

主要な顧客からの受注が順調に推移し、売上高は18億80百万円(前年同期比1.9%増)となりました。販売費及び一般管理費の低減にも努め、営業利益は73百万円(前年同期比35.1%増)となりました。

(工場設備関連事業)

主要顧客からの大型受注が低調に推移したため、売上高は4億28百万円(前年同期比13.3%減)となりました。 原価並びに販売費及び一般管理費の低減に努め、営業利益は32百万円(前年同期比55.9%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から 2 億93百万円増加し122億55百万円となりました。流動資産は、現金及び預金の増加 3 億44百万円、売上債権の減少48百万円、棚卸資産の減少56百万円などにより 2 億11百万円増加し54億81百万円となりました。固定資産は、投資有価証券の増加39百万円などにより、82百万円増加し67億74百万円となりました。流動負債は、仕入債務の減少10百万円、短期借入金の増加94百万円などにより 94百万円増加し27億90百万円となりました。固定負債は、長期借入金の増加 1 億97百万円などにより 2 億 1 百万円増加し13億27百万円となりました。なお、長期・短期借入金は 2 億91百万円増加し17億50百万円となりました。株主資本は、利益剰余金が親会社株主に帰属する中間純利益46百万円、配当金の支払47百万円により 2 百万円減少し 6 億 2 百万円となり、株主資本合計で 2 百万円減少し71億34百万円になりました。その他の包括利益累計額は 1 百万円増加し 7 億93百万円、非支配株主持分は 1 百万円減少し 2 億11百万円となり純資産は 2 百万円減少し81億38 百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月13日付で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1)中間連結貸借対照表

(1) 中间理福貝信刈思衣		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 573, 578	1, 917, 593
受取手形、売掛金及び契約資産	1, 591, 735	1, 571, 173
電子記録債権	256, 284	228, 572
商品及び製品	1, 111, 138	1, 104, 427
仕掛品	45, 075	49, 784
原材料及び貯蔵品	539, 049	484, 664
その他	158, 095	127, 515
貸倒引当金	△4, 477	△2, 329
流動資産合計	5, 270, 478	5, 481, 399
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3, 695, 539	3, 792, 484
減価償却累計額	$\triangle 2,820,776$	$\triangle 2,850,84$
建物及び構築物(純額)	874, 763	941, 64
機械及び装置	672, 369	659, 34
減価償却累計額	△590, 518	△584, 85
機械及び装置 (純額)	81, 852	74, 49
土地	3, 306, 130	3, 306, 130
その他	1, 068, 308	983, 119
減価償却累計額	\triangle 947, 255	△894, 29
その他(純額)	121, 053	88, 828
有形固定資産合計	4, 383, 797	4, 411, 090
無形固定資産	1,000,101	1, 111, 00
のれん	26, 459	22, 860
その他	96, 444	111, 198
無形固定資産合計	122, 903	134, 058
投資その他の資産	122,000	101,000
投資有価証券	1, 460, 645	1, 499, 314
繰延税金資産	6, 104	14, 833
退職給付に係る資産	523, 310	526, 582
その他	207, 187	202, 32'
貸倒引当金	△11, 860	$\triangle 14,522$
投資その他の資産合計	2, 185, 385	2, 228, 534
固定資産合計	6, 692, 085	6, 773, 687
資産合計	11, 962, 563	12, 255, 086
저 그 나 비	11, 302, 303	12, 200, 00

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	859, 841	749, 172
電子記録債務	487, 905	588, 10'
短期借入金	1, 020, 307	1, 114, 54
未払法人税等	57, 884	53, 143
賞与引当金	112, 125	103, 909
完成工事補償引当金	233	20′
その他	157, 570	180, 49
流動負債合計	2, 695, 865	2, 789, 57
固定負債		
長期借入金	438, 613	635, 55
繰延税金負債	220, 581	233, 71
役員退職慰労引当金	173, 723	164, 22
退職給付に係る負債	263, 326	263, 74
その他	30, 106	30, 07
固定負債合計	1, 126, 350	1, 327, 31
負債合計	3, 822, 215	4, 116, 88
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 090, 270	4, 090, 27
資本剰余金	2, 582, 420	2, 582, 42
利益剰余金	603, 613	601, 87
自己株式	△140, 635	$\triangle 140, 80$
株主資本合計	7, 135, 669	7, 133, 75
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	400, 886	450,00
為替換算調整勘定	245, 251	217, 80
退職給付に係る調整累計額	146, 137	125, 67
その他の包括利益累計額合計	792, 274	793, 49
非支配株主持分	212, 405	210, 94
純資産合計	8, 140, 348	8, 138, 19
負債純資産合計	11, 962, 563	12, 255, 08

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

(単位:千円) 前中間連結会計期間 当中間連結会計期間 2024年4月1日 (自 2025年4月1日 (自 2024年9月30日) 2025年9月30日) 至 至 売上高 5, 115, 605 4, 740, 119 3, 996, 428 売上原価 3, 642, 460 売上総利益 1, 119, 177 1,097,659 販売費及び一般管理費 1, 168, 017 1, 206, 884 営業損失 (△) △109, 225 △48,839 営業外収益 受取利息 1,009 1,288 受取配当金 16,720 35, 132 受取手数料 2,358 2,495 受取家賃 6,922 7, 108 28, 531 為替差益 その他 8,691 15,677 営業外収益合計 35, 700 90, 230 営業外費用 支払利息 2,024 6,618 20,932 為替差損 1,820 748 その他 営業外費用合計 24,776 7,366 経常損失 (△) △37, 916 $\triangle 26, 361$ 特別利益 固定資産売却益 80 100 投資有価証券売却益 52,625 113, 165 関係会社株式売却益 16,974 特別利益合計 113, 265 69,679 特別損失 固定資産除売却損 226 7 128 投資有価証券評価損 64 特別損失合計 290 135 税金等調整前中間純利益 86, 769 31, 473 法人税、住民税及び事業税 36,662 30,027 法人税等調整額 2,973 8,787 法人税等合計 45, 449 32, 999 中間純利益又は中間純損失 (△) △13, 976 53, 770 非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に $\triangle 8,941$ 8,012 帰属する中間純損失(△) 親会社株主に帰属する中間純利益又は △5,035 45, 758 親会社株主に帰属する中間純損失 (△)

(中間連結包括利益計算書)

(甲間連結包括利益計算書)		
		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△13, 976	53, 770
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54, 317	51, 634
為替換算調整勘定	90, 886	△36, 341
退職給付に係る調整額	△22, 981	△20, 459
その他の包括利益合計	13, 587	△5, 166
中間包括利益	△389	48, 603
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△8, 986	46, 976
非支配株主に係る中間包括利益	8, 596	1,627

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	31, 473	86, 769
減価償却費	67, 876	69, 114
のれん償却額	5, 883	3, 599
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△652	497
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5, 907	△7, 432
受取利息及び受取配当金	△17, 728	△36, 420
支払利息	2, 024	6, 618
有形固定資産除売却損益(△は益)	146	△93
投資有価証券売却損益(△は益)	△52, 625	△113, 165
投資有価証券評価損益(△は益)	64	128
関係会社株式売却損益(△は益)	△16, 974	_
売上債権の増減額(△は増加)	295, 802	40, 242
棚卸資産の増減額(△は増加)	38, 943	41, 122
仕入債務の増減額(△は減少)	△365, 330	△5, 786
未払消費税等の増減額(△は減少)	△37, 993	$\triangle 2,234$
その他	△106, 542	△6, 968
小計	△161, 541	75, 991
利息及び配当金の受取額	17, 722	36, 035
利息の支払額	$\triangle 2,074$	$\triangle 6,537$
法人税等の支払額	△55, 195	△42, 216
営業活動によるキャッシュ・フロー	△201, 088	63, 273
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△53, 850	\triangle 76, 512
定期預金の払戻による収入	4, 200	3,000
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 95,465$	△68, 619
有形固定資産の売却による収入	80	100
有形固定資産の除却による支出	△226	△7
無形固定資産の取得による支出	△830	△17, 203
投資有価証券の取得による支出	△213, 190	△161, 057
投資有価証券の売却による収入	169, 706	303, 332
貸付金の回収による収入	50, 000	_
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による 支出 	△2, 919	_
投資活動によるキャッシュ・フロー	△142, 495	△16, 966
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,000	50,000
長期借入れによる収入	230, 000	375, 000
長期借入金の返済による支出	△180, 582	△133, 828
自己株式の取得による支出	△122	△171
配当金の支払額	△44, 826	$\triangle 47,497$
非支配株主への配当金の支払額	△842	△3, 122
財務活動によるキャッシュ・フロー	5, 628	240, 382
現金及び現金同等物に係る換算差額	20, 368	△17, 665
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△317, 586	269, 024
現金及び現金同等物の期首残高	1, 869, 640	1, 481, 242
現金及び現金同等物の中間期末残高	1, 552, 053	1, 750, 266

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) 該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント						
	切削機具事業	特殊工事事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	승 計		
売上高								
外部顧客への売上高	1, 816, 145	787, 291	1, 844, 903	493, 793	173, 473	5, 115, 605		
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8, 701		16, 240	13, 974		38, 916		
≅ +	1, 824, 847	787, 291	1, 861, 143	507, 768	173, 473	5, 154, 521		
セグメント利益 又は損失 (△)	101, 589	12, 492	54, 156	20, 355	△14, 660	173, 932		

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において報告セグメントの「IT関連事業」に区分されておりました株式会社デンサンの全株式を売却し、連結の範囲から除外したことに伴い、当中間連結会計期間より「IT関連事業」の区分を廃止しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項) (単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	173, 932
セグメント間取引消去	△5, 139
全社費用 (注)	△217, 632
中間連結損益計算書の営業損失 (△)	△48, 839

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告	セグメ	ント	
	切削機具事業	特殊工事事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	合 計
売上高					
外部顧客への売上高	1, 836, 005	596, 024	1, 879, 832	428, 258	4, 740, 119
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5, 341	_	9, 503	18, 726	33, 570
≅ †	1, 841, 345	596, 024	1, 889, 335	446, 984	4, 773, 688
セグメント利益 又は損失 (△)	96, 561	△67, 390	73, 157	31, 729	134, 056

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において報告セグメントの「介護事業」に区分されておりました株式会社サンライフの全株式を売却し、連結の範囲から除外したことに伴い、当中間連結会計期間より「介護事業」の区分を廃止しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項) (単位:千円)

311 ()227(3,121.)247 347 347	(1)=-114/
利 益	金額
報告セグメント計	134, 056
セグメント間取引消去	△652
全社費用 (注)	△242, 629
中間連結損益計算書の営業損失 (△)	△109, 225

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。